(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

# ホタテガイ採苗速報

**吉** 本 但

青森地方水産業改良普及所 むつ水産事務所 水産振興課

## 西湾では採苗器の投入を開始してください

平成22年4月10日~12日に陸奥湾29定点で、第3回湾内 一斉ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせしま す。

### 1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の 出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は、西湾平均で1,638個/トン、東湾平均で3,597個/トン、全湾平均で2,448個/トンと、いずれも前回(それぞれ、1,646個/トン、3,724個/トン、2,615個/トン)とほぼ同じ出現数となっています。

200ミクロン以上のラーバの割合は全湾平均で47.4%、 260ミクロン以上の割合は3.2%でした。

#### 2 水温の状況

4月6日~10日の水温は、平舘ブイで8.2~8.6℃、青森ブイで6.3~8.4℃、東湾ブイで4.9~6.3℃でした。

平年と比較すると、平舘ブイの全層で「平年並み」、 青森ブイの1m層~15m層で「やや高め」、30m層~底層で 「平年並み」、東湾ブイの1m層~30m層で「平年並み」、 底層で「やや低め」でした。

#### 3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

ムラサキイガイのラーバの出現数は全湾平均で119個/トンと、過去10年の平均値(171個/トン)とほぼ同じですが、キヌマトイガイのラーバの出現数は全湾平均で905個/トンと、過去10年の平均値(437個/トン)よりも多くなっています。

ヒトデのラーバは全湾平均で1.8個/トンと前回の3.4個/トンより少なく、付着直前のブラキオラリア幼生も見られませんでした。

#### 4 試験採苗器への付着状況

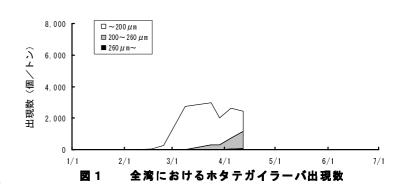
1週間当たりのホタテガイの付着数は、久栗坂実験場で 177個/袋でした。

									(個/袋)
調査場所	水深	投入	引揚	日数	ホタテ ガイ	ムラサキ イガイ	キヌマト イガイ	ヒトデ	ウミセミ
久栗坂実験漁場	15	4/5	4/12	7	177	247	894	0	0

#### 5 今後の見込み

西湾で大型のラーバがさらに増加してきましたので、 採苗器の投入を開始してください。なお、キヌマトイガ イの付着が多いことが予想されますので、数回に分けて 投入してください。

東湾の採苗器の投入は来週となる見込みですので、採 苗器の準備を進めてください。



全出現個数 200ミクロソ以上 260ミクロソ以上   個数 割合 個数 割   平 舘 664 201 30.2% 7 1.0
平舘 664 201 30,2% 7 1.0
蟹 田 896 207 23.1% ○ 0.0
蓬田村 617 200 32.4% O 0.0
後 湯 4,986 3,231 64,8% 376 7.5
奥 内
油川
造道 803 477 59.4% 13 1.6
原 別
久栗坂
土屋 1,667 1,065 63.9% 51 3.1
茂浦 1,364 482 35,3% 25 1.8
浦 田 340 114 33,4% O O.C
東田沢 1,671 864 51.7% 82 4.9
小 湊 3,240 1,382 42.7% 95 2.9
清水川 2,743 328 12.0% O 0.0
野辺地町 3,940 1,951 49.5% 61 1.6
横浜町 1,185 580 49.0% 21 1.8
むつ市 7,192 3,375 46,9% 192 2.7
川内町
脇野沢
西湾中央 1,119 601 53.7% 25 2.3
東湾中央
西湾平均 1,638 888 54.2% 79 4.8
東湾平均 3,597 1,549 43.1% 78 2.2

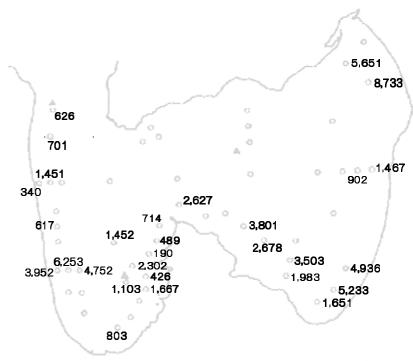


図2 調査地点毎の平均ラーバ出現数(個/トン)

発行元:地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所 住 所:青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156 ホームページURL:http://www.aomori-itc.or.jp/



|携帯電話URL:http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2244